

平成 29 年 5 月 2 日

総合科学研究支援センター 生体情報・RI 実験部門
バイオ実験技術セミナー

オービトラップ技術セミナー
＜精密質量情報が導くブレイクスルー＞

このセミナーは、大学院医学研究科博士課程選択科目「老化II」「細胞生物学I」「腫瘍生物学III」「臓器病態学III」の講義を兼ねますので、受講生は出席して下さい。

電場型フーリエ変換質量分析計 (Orbitrap™) テクノロジーを用いた質量分析計は、ニーズに合わせて進化を遂げました。今回、このテクノロジーの特徴と、定性/定量分析の両方で活躍する QExactive 質量分析計を用いたアプリケーションを中心に紹介させていただきます。お忙しいところ恐れ入りますが、是非ともご参加下さいますようお願い致します。

日時： 6 月 21 日 (水曜日) 17:00 - 18:15

場所： 医学図書館3階 視聴覚室

講師： サーマフィッシャーサイエンティフィック株式会社
高原 健太郎 氏

＜内容＞

	詳細
1. オービトラップの基礎	オービトラップ質量分析計の原理や特性を他の質量分析計との比較。
2. メタボロミクスアプリケーションのご紹介	オービトラップの特性を活かした低分子化合物の網羅的解析のワークフローの説明。
3. 新規定量法 HRAM 定量のご紹介	オービトラップの特性を活かした新規定量法である高分解能・精密 (HRAM) 質量定量を概説。
4. プロテオミクスアプリケーションのご紹介	ショットガンプロテオミクスから翻訳語修飾解析やデータ解析ソフトウェアなど最新のアプリケーションを紹介。

総合科学研究支援センター 生体情報・RI 実験部門
部門長 浦野 健
教授 松本 健一
技術専門職員 福島 正充

問い合わせ先：福島 正充 (内線 2370 番)